

これまでの感謝を込めて・・・

(表面よりつづき)
続いて、日頃のご厚情に感謝し、感謝状の贈呈がありました。

「さわやか」に対して長きにわたりご尽力いただいた事への感謝を込め、社会福祉法人恩賜財団済生会済生会八幡総合病院院長の北村昌之様と医療法人真鶴会小倉第一病院院長の中村秀敏様、ボランティアさんを代表して谷安様に山田理事長より感謝状と記念品の贈呈がありました。

二十年、大きな波

小さな波たくさんあった
三人の方を代表して、北村昌之様より「感謝状をいただきました。ありがとうございます。光栄に思っております。」

『さわやか』の二十周年誠におめでとうございます。ひとえに二十年と言いますが、いろんな意味で大きな波、小さな波が沢山あつ



たと思えます。

それを取り越えてここまでこられたことに敬意を表したいと思えます。

孤立させない、孤立しない

社会を目指す

まじかに迫った高齢社会、私どもの病院も三年前よりその時代に求められる病院としてその時代に合う病院にしようとする努力を始めております。

孤立させない、孤立しない社会を目指して『さわやか』と共に是非一緒に努力してまいりたいと思えます。

今後、『さわやか』の事業が一日でも長く継続いたしますように祈念いたしまして挨拶にかえたいと思

設立二十周年記念誌を発行しました

このたび、「さわやか」に係わっていただいた方々に対し、メッセージをお引き受けいただき、おかげさまで、さわやかながら冊子として、作成することができました。

「さわやか」にご支援、ご協力をいただいた全て



ガラス工房 粋工房の
幸せを呼ぶふくろう
太陽パンのクッキー

ます」と挨拶を頂きました。次に現在、「さわやか」を利用されている織田トミエ様のご主人の織田健康よりボランティアさんへの感謝とお礼の言葉を述べられました。

しばらくの歓談後、関係団体を代表して、特定非営利活動法人長崎県腎臓病患者連絡協議会会長の横山靖様、特定非営利活動法人佐賀県腎臓病協議会会長の西村公



皆様という訳にはまいりませんが、多くの方々にお言葉をいただきました。本当にありがとうございました。

素敵な音色のマンドリン演奏と 迫力のある獅子舞 ありがとうございました！！

北九州マンドリン合奏団



九州獅子舞保存会
『一流祝金獅子會』



男様、北九州市障害福祉団体連絡協議会会長の北原守様に、ご挨拶をいただきました。

宴もたけなわの中、突撃インタビューとして事前にお願いをしない方にお言葉をいただきました。山田理事長の勝手なお願いで実現しました。

医療法人財団はまゆう会会長の市丸喜一郎先生と理事長が透析を導入した時の済生会病院の看護師長だった波多野照子様、特定非営利活動法人通院送迎センター「ステップ福岡」の副理事長の落合律子様にお言葉をいただきました。

獅子に頭をかまれると

幸せになれる

アトラクションは、九州獅子舞保存会の『一流(はじめりゆう) 祝金獅子會』

獅子に頭をかまれると幸せになるということで、場内の各テーブルを回って皆様に福が来ますようにと幸せを振りまいていただきました。

宴も終盤になり、「さわやか」が常日頃から頼りにしている江頭眞紀子先生に日頃の感謝と今後も変わらぬ協力をお願いし、心を込めて「さわやか」レディーより花束を贈呈しました。

和やかに過ごしてきた祝賀会も閉会の時間が迫り、最後に「さわやか」の岡俊一副理事長が、本日まで参加いただいた方々へのお礼やこれまでご協力いただいた方々への感謝を述べました。

また「さわやか」にこれまで以上のご支援、ご鞭撻のお願いをして締めめの挨拶とし、とどこうりなく午後二時三十分閉会しました。